

ヒアリング調査について

1 ヒアリング調査の目的

アンケートによる量的な調査だけでは把握が難しい子育てに関するニーズや、市の子育て家庭の意識や意見について、市民の方々から直接話を聞くことにより状況を把握する質的な調査として行う。

今回も保護者（サービスの利用者）に加え、支援者（地域において子育て支援を行う者）の意見を聞く。

2 対象とヒアリング内容案

①保護者

主に子育て関連の施設や事業を利用している方を対象とする。

※ヒアリング内容（質問項目）案：◎＝ニーズ調査に関連項目があるもの ●＝今回新たに追加した項目

※ニーズ調査：△＝ニーズ調査の対象に含まれている可能性あり ×＝ニーズ調査の対象には含まれていない

対象	ヒアリングにより把握したいこと	ヒアリング内容（質問項目）案	子どもの年齢	ニーズ調査
ファミリー学級利用者	<ul style="list-style-type: none"> ・出産・出産後の不安や必要な支援等 ・育児休業や就労への意識 	<ul style="list-style-type: none"> ・出産後の子育てに関する期待や不安 ◎就労の希望と障壁 ◎出産後の教育・保育サービスの利用意向 ・（共通項目から）①②④⑤⑥ 	（初めての） 妊娠時	×
子育てサークル・子育て支援団体	<ul style="list-style-type: none"> ・出産・出産後の不安や必要な支援等 ・育児休業や就労への意識 	<ul style="list-style-type: none"> ◎教育・保育事業の利用状況（家庭での保育か否か） ・利用を通じて知り合った他利用者との交流について ・（共通項目から）①②③④⑤⑥ 	（初めての） 妊娠時～就学前	△
子育てサークル・子育て支援団体	<ul style="list-style-type: none"> ・市の子育て環境についての意見 	<ul style="list-style-type: none"> ◎行政に対して期待すること ・自らが運営者として参加していく意向 	小学生	△

	<ul style="list-style-type: none"> ・公的支援で不足と感じられていること ・活動参加を通じた支援者側へのシフトの可能性 	<ul style="list-style-type: none"> ・(共通項目から) ①②③④⑤⑥ 		
★子育てひろば利用者	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する困りごとや必要な支援等 ・育児休業や就労への意識 ・事業目的の一つである他者との交流の状況 	<ul style="list-style-type: none"> ◎教育・保育事業の利用状況(家庭での保育か否か) ・利用を通じて知り合った他利用者との交流について ・(共通項目から) ①②③④⑤⑥ 	施設により異なる (未就学児)	△
西東京市保育連絡共有会	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する困りごとや必要な支援等 ・保活に対する意識 	<ul style="list-style-type: none"> ●保活の開始時期や参考にしたもの ・利用を通じて知り合った他利用者との交流について ・(共通項目から) ①②③④⑤⑥ 	未就学児	△
★母子・父子自立支援利用者	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭で育つお子さんについて必要な支援等 ・公的支援以外で受けたことのある支援 	<ul style="list-style-type: none"> ●相談相手の有無 ・当該施設以外でフォーマル・インフォーマルに受けている支援 ・社会・地域に望みたいこと ・(共通項目から) ③④⑤⑥ 	就学前～小学生 (ひとり親家庭で育つお子さん)	△
こどもの発達センターひいらぎ利用者(相談・通所)	<ul style="list-style-type: none"> ・発達に心配や遅れのあるお子さんについて必要な支援等 ・公的支援以外で受けたことのある支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・当該施設以外でフォーマル・インフォーマルに受けている支援 ・社会・地域に望みたいこと ・(共通項目から) ③④⑤⑥ 	0歳～就学前 (発達に心配や遅れのあるお子さん)	△
★西東京市立小中学校PTA・保護者の会(小中学生の保護者)	<ul style="list-style-type: none"> ・青年期(前期)の保護者として感じる子育ての困りごとや必要な支援等 	<ul style="list-style-type: none"> ・青年期(前期)の子どもとの接し方などについて感じている問題 ・(共通項目から) ⑥ 	小学生～中学生	×
スキップ教室卒業生保護者	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校のお子さんについて必要な支援等 ・公的支援以外で受けたことのある支援 	<ul style="list-style-type: none"> ●相談相手の有無 ・当該施設以外でフォーマル・インフォーマルに受けている支援 ・社会・地域に望みたいこと ・(共通項目から) ③④⑤⑥ 	高校生 (不登校のお子さん)	×

保護者 質問の共通項目

- ① どのような目的で施設・事業を利用しているか。
- ② この施設・事業を知った（利用しようと思った）きっかけ。
- ③ どのくらいの頻度でこの施設・事業を利用しているか。
- ④ 施設・事業を利用して良かったと思えたこと。
- ⑤ 施設・事業を利用して改善してほしいと思ったこと。
- ⑥ （見聞きした範囲、経験の中で）他区市町村にある施設やサービスで西東京市でも取り入れたほうが良いと思うものがあるか。

なお、さらに実態に近く、幅広い子育て世代に対して理解を深めるために、前回から一部ヒアリング対象を追加した。

（表中では網掛け表示している。）

追加ヒアリング対象	追加理由
西東京市保育連絡共有会	当会は西東京市内の保育園に子どもを持つ保護者たちの連絡協議会であり、より多くの利用者の声を集めることを目的とし、追加
母子・父子自立支援利用者	経済的に自立することが難しく、社会から孤立しやすい「ひとり親」家庭の実態を把握することを目的とし、追加

②支援者

市民、市民活動等の立場から子育て支援や地域課題に取り組む方を対象とする。

対象	ヒアリングにより把握したいこと	ヒアリング内容（質問項目）案	子どもの年齢
地域福祉コーディネーター	・支援が必要と思われる子どもや子育て家庭の状況 ・市民参加型の子育て支援について、望まれる方向性	・子ども・子育てを通して、地域で住民の交流が感じられるか。 ・（共通項目から）①②③④⑤	全年齢
子ども食堂運営者	・利用者の背景にある問題・課題	・（活動の中で感じた）子どもの健やかな成長における課題 ・（共通項目から）①②③④⑤	全年齢
西東京市多文化共生センター	・利用者の背景にある問題・課題	・（活動の中で感じた）子どもの健やかな成長における課題 ・（共通項目から）①②③④⑤	全年齢
子育てサークル・子育て支援団体	・利用者の背景にある問題・課題	・（活動の中で感じた）子どもの健やかな成長における課題 ・（共通項目から）①②③④⑤	妊娠時～3歳
一時預かり保育事業実施者	・利用者の背景にある問題・課題	・（活動の中で感じた）子どもの健やかな成長における課題 ・（共通項目から）①②③④⑤	0歳～就学前
ファミリー・サポート・センター	・利用者の背景にある問題・課題	・（活動の中で感じた）子どもの健やかな成長における課題 ・（共通項目から）①②③④⑤	0歳～小学生
病児・病後児保育事業実施者	・利用者の背景にある問題・課題	・（活動の中で感じた）子どもの健やかな成長における課題 ・（共通項目から）①②③④⑤	0歳～小学生
おやじの会	・利用者の背景にある問題・課題	・（活動の中で感じた）子どもの健やかな成長における課題	小学生～中学生

支援者 質問の共通項目
① 活動の中で感じた、市民が子育ての中で困っていること ② 生活で困難を抱えている（かも知れない）子どもと接した経験はあるか。 ③ その子どもや家庭の状況 ④ 支援が必要かも知れないと感じた子どもや家庭に対して何か行った対処や工夫はあるか。 ⑤ 上記①～③、あるいは現在取り組んでいる活動について、行政に求めたい支援

なお、さらに実態に近く、幅広い子育て世代に対して理解を深めるために、前回から一部ヒアリング対象を追加した。

(表中では網掛け表示している。)

追加ヒアリング対象	追加理由
西東京市多文化共生センター	異なる文化的背景を持つ人々が、互いに理解し尊重し合い、共に暮らすことができる地域作りのために必要なことを把握することを目的とし、追加
一時預かり保育事業実施者	西東京市が重要テーマに掲げる一時預かり保育事業を実施する者が、実際にどのような市民と関わり、対応しているか把握することを目的とし、追加

3 実施方法

- ・ヒアリングは、事務局で行う。
- ・実施時期は 令和5年12月初旬から令和6年2月末までを予定。
- ・団体名に★がついている団体については、アンケート調査票の内容について 令和5年7月頃に事前ヒアリングをすることを検討したい。

(子育て広場利用者、母子・父子自立支援利用者、西東京市立小中学校PTA・保護者の会(小中学生の保護者))

支援事業者(西東京市立小中学校PTA・保護者の会はPTA会長等)に利用者の多い時間や曜日を事前に確認し、各団体 3～5名程度・各3～5問(15分)程度ヒアリングすることを想定している。

設問の内容やその選択肢について、西東京市の子育ての実態に合っているかどうか意見を仰ぐことで、西東京市の子育て世代の実態をより正確に把握し、その後の計画策定等に役立てていきたい。

- ・既存のアンケート調査や事前ヒアリングなども参考にしつつ、最終的なヒアリング先を決定する。

【参考】

子育て・子育てワイワイプラン(現行)策定時(平成31～令和元年度)には、計13か所(重複を除く)を対象にヒアリングを実施した。

<地域の団体>

子育て支援サークル「ぞうさん文庫」、子育て支援サークル「ミトンの会」、地域福祉コーディネーター、ファミリー・サポート・センター提供会員、子ども食堂運営者、病児・病後児保育事業実施者

<市の事業利用者>

ファミリー学級利用者、こどもの発達センターひいらぎ利用者、地域子育て支援センター けやき、田無柳沢児童センター(乳幼児活動)、のどかひろば、西東京市立小中学校PTA・保護者の会連絡会メンバー、子育て支援サークル「ぞうさん文庫」、子育て支援サークル「ミトンの会」、スキップ教室卒業生保護者